

## 令和 5 年度第一回依存症治療拠点機関アルコール健康障害研修会の報告

令和 5 年度第一回依存症治療拠点機関アルコール健康障害研修会を令和 5 年 9 月 29 日（金）16：30～18：00 に開催いたしました。

講師の吉田精次先生を松山記念病院にお招きし、対面と ZOOM を利用したハイブリッド方式で「CRAFT の理念と神髄」というテーマでご講演いただき 71 名の方が参加されました。

研修の中で、「方法論と理論が入っていないとスキルの良い部分が見えない、身につかない。」とご説明いただき、行動変容のメカニズムや依存症と家族支援などについてお話しいただきました。「依存症は悪だという考え方ではつながらない。依存症はやむにやまれずしている対処行動である。」「敬意と尊敬と愛情を持って『あなたのペースで進みましょう』と丁寧に相手を扱えば必ず成功率は高まる。」など心に響くお言葉を伺い、自分自身の今までの関わりを振り返る良い機会となりました。もっともっと CRAFT について学びたいと感じました。

研修後のアンケート結果や感想も別紙にまとめておりますのでご参照ください。

地域連携室

令和5年度 第1回アルコール依存症治療拠点機関研修会アンケート

アルコール依存症治療拠点病院 松山記念病院

- 【日時】 令和5年9月29日（金） 16：30～18：00  
【会場】 オンライン研修 一般財団法人創精会 松山記念病院  
【講演】 『CRAFTの理念とその神髄』  
【講師】 藍里病院 副院長 吉田 精次 先生  
【参加者】 71名

回答：58名（回収率 81.7%）

| 職種       | 人数 |
|----------|----|
| ①医師      | 4  |
| ②看護師     | 15 |
| ③保健師     | 19 |
| ④心理士     | 3  |
| ⑤精神保健福祉士 | 16 |
| ⑥作業療法士   | 0  |
| ⑦その他     | 0  |
| チェック無    | 1  |
| 合計       | 58 |

【研修評価】

問1. 今日の研修をどのようにお感じになったかおたずねします。以下の項目の該当する番号ひとつに○をつけてください。

①テーマ

|      |   |    |
|------|---|----|
| よかった | 4 | 50 |
| ↓    | 3 | 8  |
|      | 2 | 0  |
| 悪かった | 1 | 0  |

②内容

|      |   |    |
|------|---|----|
| よかった | 4 | 51 |
| ↓    | 3 | 7  |
|      | 2 | 0  |
| 悪かった | 1 | 0  |

問2. あなたは研修全般について理解することができましたか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

|                   |    |
|-------------------|----|
| ①理解できた            | 37 |
| ②どちらかといえば理解できた    | 20 |
| ③どちらかといえば理解できなかった | 1  |
| ④理解できなかった         | 0  |
| チェックなし            | 0  |

問3. あなたは、次回以降このような研修を開催した場合に参加したいですか。以下の項目の該当する番号ひとつに○をつけてください。

|         |   |    |
|---------|---|----|
| 参加したい   | 4 | 49 |
| ↓       | 3 | 9  |
|         | 2 | 0  |
| 参加したくない | 1 | 0  |
| チェックなし  |   | 0  |

問4. 研修会への参加しやすい曜日や時間について、以下の項目の該当するものに○をつけてください。

|     |        |    |
|-----|--------|----|
| ①曜日 | 平日     | 50 |
|     | 休日     | 3  |
|     | いつでも   | 2  |
|     | チェックなし | 3  |

|      |        |    |
|------|--------|----|
| ②時間帯 | 午前     | 3  |
|      | 午後     | 13 |
|      | 午前・午後  | 4  |
|      | 夕方から   | 34 |
|      | チェックなし | 4  |

③研修の長さ

|        |    |
|--------|----|
| 2時間程度  | 53 |
| 半日     | 0  |
| 1日     | 1  |
| その他    | 1  |
| チェックなし | 3  |

問4. 次回は、どのような研修内容を希望されますか。下記からお選び下さい。  
(複数可)

|            |    |
|------------|----|
| ①アルコール治療全般 | 28 |
| ②アルコール身体治療 | 9  |
| ③自助グループ    | 14 |
| ④CRAFT     | 27 |
| ⑤家族支援      | 33 |
| ⑥その他       | 4  |

- ⑥その他 内容
- ・地域で気になった人を医療につなぐまでの支援（気づきの視点、アプローチ等）
  - ・事例紹介
  - ・病院全体で活動　Nsや他職種の動き
  - ・CRAFTの事例が知りたい（上手くいった、いかなかった）
  - ・行動変容のメカニズムをもう一度お願いしたい

問5 講演の感想

- ・自分の中で使えそうな部分を参考に見ようと思います。ポイントをしぼり、発言してもらう声掛けワードの選択に悩みます。
- ・とても分かりやすかったです。ありがとうございました。
- ・指摘しないことが大切なのは分かっていても、どうしても指摘してしまっているところがあったと、自分の支援を振り返って思いました。話を聞くだけのもどうなんだろう？という思いや進まない焦りがあったからだと思います。少しずつ勤めていきましょうと、まずは言葉にるところから始めてみようと思います。
- ・まずは家族のこれまでの苦勞を聞くこと、経験が財産になるという言葉が印象的でした。長い目で見ていかないといけないと改めて思いました。ありがとうございました。
- ・CRAFTは行動療法の理論が背景にあるため、様々な場面で利用出来ると思った。ただ導入するにあたり全体の機能分析が重要となってくると思いました。
- ・吉田先生の講演はとても分かりやすいです。CRAFTの成功事例を知りたいです。ありがとうございました。
- ・どうもありがとうございました。参考にさせていただきたいです。
- ・吉田先生のご講演はいつ聞いても、ハッと気付かされる点があり、毎回楽しみにしております。ありがとうございました。
- ・ご講演ありがとうございました。今後の業務に生かしていきたいと思います。
- ・ありがとうございました。CRAFTの神髄の一端が分かったように思いました。
- ・吉田先生のお話は実践の中で培われたものなので、聞く度に考えさせられます。勉強しながら支援を続けたいと思います。
- ・家族が「やってみたい」と思えるような方法を提案できるように、たくさんの具体例を持つことがとても大切で、とても難しいと感じました。もっとCRAFTについて学ばなければと痛感しました。
- ・吉田先生のお話を直接お聞きすることができた貴重な経験となりました。ありがとうございました。
- ・これから対象者と関わるときは望ましい行動に着目し強化できるように意識していきたいと思いました。また対象者をよく理解し、目標をどのように達成するか一緒に考えることが大切だと学びました。そのときに選択肢を示せるように知識・技術を身につけていきたいと思いました。
- ・吉田先生のお話は依存症の家族支援のみならず、通常の家族相談の中でも生かすことができる内容であったので、大変参考になりました。
- ・CRA、CRAFTの考え方について理解できました。実際にCRAFTに基づいた支援を行っていくのは容易ではなく、家族自身が当事者の接し方を変えていくことも難しいことだと思いますが、CRAFTの要素を意識して関わっていきたいと感じました。
- ・依存症のptに限らず、望ましい行動に着目した関わりを大切に、本人・家族との関係性を構築していくことができるように心がけたいと思いました。
- ・クライアントにとって何が報酬なのか、本人も分からない時にどう引き出したらいいか知りたい。
- ・オペラント条件付けの技法はとても分かりやすいと感じました。本人にも家族にも良いところにアプローチするこ

とは受け入れられやすく、強化しやすいと再確認できました。ありがとうございました。

- ・ CRAFTのスキルを身につけないと教えることもできない、と思いました。そのために家族支援を簡単に実施するのは難しいと感じています。
- ・ 反抗期の子を持つ親として対応がとても勉強になりました。
- ・ 先生のお話を聞いて、北風と太陽のお話を思い出しました。問題ばかり見ていたと感じたので、自分の意識を変える必要があると感じました。
- ・ とても勉強になりました。
- ・ 理論と方法論を理解してスキルを学びたいと思いました。
- ・ 支援者として受講しているのですが、いつも人は「弱さ」を含めて、どの人もかけがえのない大切な存在なのだと医療をこえた価値観に気付かされます。先生のような愛の伝道師になるまでに、積まれた研鑽はどれだけのものかと思いました。失敗はなく全ては経験だという言葉にも勇気づけられました。ありがとうございました。
- ・ アルコールだけでなく、子育ても含めていろいろな場面で活用できると思いました。勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 貴重なお話ありがとうございました。
- ・ 信頼関係を築いていくことの大切さを改めて感じました。ありがとうございました。
- ・ 前半の内容は難しく感じましたが、後半のCRAFTを活用した家族支援については具体的で分かりやすかったです。依存症だけでなく、相談場面で活用できると思いました。
- ・ 家族支援の重要性を改めて理解しました。長期的な支援となるため、家族との信頼関係を築いて目標を共有しながら支援することが必要だと考えました。
- ・ こちらのPCの調子が悪く、200MカメラにONできず申し訳ありませんでした。また、PC不調により研修会も思うように参加できませんでしたので、また機会があれば同様の研修会や講演会などに参加したいと思いました。
- ・ 人間は環境の生き物で環境の要素が大きいという話が印象に残りました。ありがとうございました。